耐ガス性

薬品名	試験温度または 使用温度	試験環境	結果
アセチレン		F	
アンモニア液		F	
アンモニア液		L	
ブタンガス(圧搾)		F	
塩素ガス	低温または高温	F	
天然ガス		F	
炭化水素精製ガス	799	F	
炭化水素都市ガス	-84 ~ 260	F	
窒素ガス	799	F	
二酸化硫黄	室温	L	-
水蒸気	121	F	

耐無機化学薬品性

则無險化子柔而 陷	-		
薬品名	試験温度または 使用温度	試験環境	結果
重クロム酸アンモニウム	暖温	F	
水酸化アンモニウム(conc)	室温	L	
飽和食塩水		F	
かせいソーダ	高温	F	
臭素(液)	室温	L	×
塩化カルシウム70%溶液	24および182	F	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
溶融塩化カルシウム	164	F	
二硫化炭素	164	F	
塩素水	<u> </u>	L	
クロム酸メッキ液	<u>工価</u> 室温	L	
硫酸クロム塩	27および130	F	
ミョウバン第二鉄100%	177	L	
臭化水素酸		F	
塩酸		F	
過酸化水素30%	室温	i	
過酸化水素90%		しないでくか	ニオ! 1
石灰	主///	F	2001
塩化マグネシウム35%	66	F	
濃硝酸		L	
硝酸40%	<u> </u>	F	
濃リン酸	室温	L	
リン酸		F	
クロム酸カリウム	230	F	
次亜塩素酸カリウム5%	室温	L	×
飽和硝酸カリウム		L	^
ソーダアミド		F	
飽和酢酸ナトリウム	室温	L	
炭酸ナトリウム2%	<u>= /</u>	L	
飽和塩化ナトリウム	<u></u>	L	
クロム酸ナトリウム		F	
重クロム酸ナトリウム	57	F	
水酸化ナトリウム10%		L	
水酸化ナトリウム48~70%	<u> </u>	F	
	371	F	
溶融水酸ナトリウム 飽和リン酸ナトリウム		L	
			×
ケイ酸ナトリウム	<u>室温</u>	L F	.,
溶融硫化ナトリウム	260	F	×
溶融イオウ	121 121	F	
二塩化イオウ			
硫酸10~30%	<u>室温</u>	L	
硫酸78~98%	室温	F	
濃硫酸	45	F	
亜硫酸	室温	L	
水	高温または低温	F	

耐有機化学薬品性

	5		
薬品名	試験温度または 使用温度	試験環境	結果
アセトアニリド蒸気	24および204	F	
氷酢酸	24および204	F	
酢酸50%水溶液	室温	L	
アセトン	室温	L	×
アニリン		L	
アニリン油	24および204	F	
抗生物質製造	,	F	
ストレプトマイシン		F	
ベンゼン	室温	Ĺ	×
ベンゼン		F	
ベンゼンスルホン酸	高温	F	
ブチルアルコール	室温	Ĺ	×
ブチルフェノール	<u> </u>	F	
四塩化炭素	室温	L	×
ひまし油	 室温	L	
塩化フェノール	<u></u>	F	
同ナトリウム塩	10/皿	F	
クロロベンゼン	室温	Ĺ	
	<u></u>	L	×
クレオソート		F	
2,4-ジクロロフェノール	60		
ジオキサン	室温	L	
エタノールアミン	121	F	
エチルアルコール15%		L	
エチルアルコール90%	室温	L L	
塩化エチル		F	×
エチレングリコール	-4 ~ 93	F	
フレオン114ガス	室温	L	
フレオン114液	室温	<u> </u>	×
フルフラール		F	
ガソリン	室温	L	×
グリセリン	室温	L	
JP-4燃料		L	×
JP-5燃料	室温	L	×
灯油	室温	L	×
あまに油	室温	L	
潤滑油		F	
メチルアルコール	21 ~ 63	L	
高芳香族オイル	室温	L	×
塩化メチル		F	
サリチル酸メチル	室温	L	
一塩化酢酸		F	
ナフサ蒸気ASTM No3	室温	L	
低芳香族オイルASTM No1	室温	L	
フェノール100%	室温	L	×
フェノールスルホン酸		F	
フェノチアジン		F	
フェニルヒドラジン		F	
O-フェニールフェノール		F	
プロピールベンゼン		F	
リファレンスフルイド11		L	×
(MIL-H-3136)			
グルタミン酸ナトリウム塩		F	
ステアリン酸	93 以下	F	
ステアリン酸	149 以上	L	×
砂糖シロップ	室温	L	
テレビン油	室温	L	×
トリエタノールアミン	室温	L	
>> + PEA-THI-			

注)試験環境 ...F: 実用 L: 実験室 結果 優 良 × 否 記載したデータは代表値であり規格値ではありません。